

## 4. 医療プロセス(薬物療法・心理社会的治療)に関する検討

### 急性期登録群 医療プロセス

図表 107

薬物療法 前処方について

	急性期追跡時	
	度数	パーセント
前処方あり	435	79.7%
そのまま継続	242	44.3%
剤数削減	66	12.1%
主剤の切り替え	163	29.9%
主たる薬理作用が同じ薬剤の追加投与（併用）	50	9.2%
気分調整薬・ベンゾジアゼピン・その他薬剤の追加投与(増強療法)	96	17.6%
拒薬が疑われる例への確実な内服確認	29	5.3%
デポ剤導入	13	2.4%
アルゴリズムや指針にそった薬物療法の再検討	9	1.6%
その他の薬物療法	36	6.6%
前処方なし	111	20.3%
新規投与	109	20.0%
薬物療法非実施	2	0.4%
合計	546	100.0%

図表 108

「そのまま継続」した場合の内容

	急性期追跡時	
	度数	パーセント
主剤増量	171	31.3%
主剤減量	41	7.5%
主剤増減なし	31	5.7%
主剤増量減量共にあり	0	0.0%
していない	303	55.5%
合計	546	100.0%

図表 109

「剤数削減」した場合の内容

	急性期追跡時	
	度数	パーセント
1剤	31	5.7%
2剤	19	3.5%
3剤以上	16	2.9%
していない	480	87.9%
合計	546	100.0%

図表 110

「主剤の切り替え」した場合の内容

	急性期追跡時	
	度数	パーセント
1回	119	21.8%
2回	29	5.3%
3回以上	15	2.7%
していない	383	70.1%
合計	546	100.0%

図表 111

「主たる薬理作用が同じ薬剤の追加投与（併用）」した場合の内容

	急性期追跡時	
	度数	パーセント
1剤	32	5.9%
2剤	17	3.1%
3剤以上	1	0.2%
していない	496	90.8%
合計	546	100.0%

図表 112

「気分調整薬・ベンゾジアゼピン・その他薬剤の追加投与(増強療法)」した場合の内容

	急性期追跡時	
	度数	パーセント
1剤	75	13.7%
2剤	21	3.8%
3剤以上	0	0.0%
していない	450	82.4%
合計	546	100.0%

図表 113

Chlorpromazine換算600mg／日以上・4週間以上の抗精神病薬投与（A基準）

	急性期追跡時	
	度数	パーセント
なし	78	14.3%
あり	468	85.7%
合計	546	100.0%

図表 114

非定型抗精神病薬のトライアル

	急性期追跡時	
	度数	パーセント
なし	472	86.4%
あり	74	13.6%
1回	48	8.8%
2回以上	26	4.8%
合計	546	100.0%

図表 115

定型抗精神病薬のトライアル

	急性期追跡時	
	度数	パーセント
なし	533	97.6%
あり	13	2.4%
1回	8	1.5%
2回以上	5	0.9%
合計	546	100.0%

図表 116

m-ECTについて

	急性期追跡時	
	度数	パーセント
行った	21	3.8%
行っていない	525	96.2%
合計	546	100.0%

図表 117

m-ECTを行ってない理由

	急性期追跡時	
	度数	パーセント
行った	21	3.8%
それ以外の方法で改善が見込まれる	445	81.5%
適応外・不適（合併症や禁忌による）	82	15.0%
施設上の理由	60	11.0%
不同意	8	1.5%
その他の明確な理由	1	0.2%
合計	546	100.0%

図表 118

クロザピンの使用

	急性期追跡時	
	度数	パーセント
行った（継続中）	5	0.9%
行ったが中断した	0	0.0%
行っていない	541	99.1%
合計	546	100.0%

図表 119

クロザピンを使用していない理由

	急性期追跡時	
	度数	パーセント
行ったことがある	5	0.9%
それ以外の方法で改善が見込まれる	419	76.7%
適応外・不適（合併症や禁忌による）	122	22.3%
施設上の理由	66	12.1%
不同意	3	0.5%
その他の明確な理由	2	0.4%
合計	546	100.0%

図表 120

実施した非薬物療法（心理社会的治療）

	急性期追跡時	
	度数	パーセント
個人精神療法（30分以上、週1回以上をほぼ継続）	387	70.9%
認知行動療法(CBT)（診療報酬として算定しているもの）	2	0.4%
行動療法（プログラムとして専門職が行うもの、週1回以上）	14	2.6%
作業療法（精神科作業療法として算定しているもの、週1回以上）	310	56.8%
集団精神療法（プログラムとして専門職が行うもの、週1回以上）	45	8.2%
心理教育（プログラムとして専門職が行うもの、週1回以上）	92	16.8%
社会生活技能訓練(SST)A	10	1.8%
社会生活技能訓練(SST)B	10	1.8%
退院前訪問指導	53	9.7%
服薬管理指導（週1回以上）	124	22.7%
連絡調整会議（院内スタッフ）（3か月以内に1回以上）	140	25.6%
ケア会議（外部の地域スタッフ）（1年以内に1回以上）	71	13.0%
障害福祉サービスの導入	44	8.1%
介護福祉サービスの導入	14	2.6%

A 退院準備プログラム等、退院を目的に系統的に実施するもので、プログラムとして専門職が行うもの、週1回以上

B 上記A以外のSSTで、プログラムとして専門職が行うもの、週1回以上

## B. 亜急性期登録群(亜急性期群)

### 1. 対象のプロフィール

#### 亜急性期登録群 施設調査

図表 121

病床数と医師数

	度数	平均値	標準偏差	最小値	最大値
精神科病床数	217	266.8	132.7	28	808
常勤精神科医師数	217	7.7	4.7	2	29
うち精神保健指定医数	217	6.0	3.6	1	24

図表 122

他のスタッフ数

	度数	平均値	標準偏差	最小値	最大値
看護師数(含准看護師)	216	95.0	54.8	3	494
作業療法士	216	7.2	4.1	0	22
理学療法士	205	.4	1.3	0	10
精神保健福祉士	216	7.3	3.9	1	25
薬剤師	216	3.4	1.9	0	15
臨床検査技師	211	1.5	1.4	0	10
臨床心理士	213	2.6	2.5	0	16

図表 123

その病院が保有している病棟について

	度数	パーセント
1.精神一般病棟 入院基本料	176	81.1
2.精神一般病棟 特別入院基本料	1	0.5
3.精神科救急入院料 1	33	15.2
4.精神科救急入院料 2		
5.精神科急性期治療病棟入院料 1	76	35.0
6.精神科急性期治療病棟入院料 2	3	1.4
7.精神科救急・合併症入院料	3	1.4
8.精神療養病棟入院料	149	68.7
9.認知症治療病棟入院料 1	78	35.9
10.認知症治療病棟入院料 2	2	0.9
11.認知症療養病棟（介護保険）	2	0.9
12.特殊疾患病棟入院料	10	4.6
13.医療観察法病棟	17	7.8

図表 124

患者数・症例数

	度数	平均値	標準偏差	最小値	最大値
入院患者総数	217	347.9	307.4	19	2952
入院患者総数のうち認知症を除く人数 (A)	217	288.3	285.3	4	2674
(A) のうち 1 年後に残留していた患者数	217	31.8	63.1	0	479
貴院にてクロザピン治療を実施された症例数(開始・継続を含む実数)	217	2.7	9.8	0	91
貴院から他院にクロザピンの入院治療を依頼した症例数	217	.1	.3	0	2
クロザピン治療実施後、他院の外来にクロザピン治療の継続を依頼	217	.0	.2	0	3
貴院にて修正型ECT(m-ECT)を実施された症例数(開始・継続を含む実数)	217	14.9	57.9	0	543
貴院から他院に修正型ECT(m-ECT)を依頼した症例数	217	.2	1.0	0	10

外れ値について未確認の2施設を除外

図表 125

デイ・ケア、デイ・ナイト・ケア、ナイト・ケア

	度数	パーセント
実施している	188	86.6
実施していない	29	13.4
合計	217	100.0

図表 126

地域で精神科訪問看護を依頼可能な訪問看護ステーションの有無

訪問看護ステーションの有無	度数	パーセント
あり	135	62.2
なし	82	37.8
合計	217	100.0

(同一法人設置の訪問看護ステーションを含む)

図表 127

病院訪問看護部門で訪問可能な職種

	度数	パーセント
該当あり	190	87.6
看護師	182	83.9
准看護師	74	34.1
精神保健福祉士	169	77.9
作業療法士	82	37.8
その他	18	8.3
該当なし	27	12.4
合計	217	100.0

## 亜急性期登録群 患者基本調査ベースライン時

図表 128

	度数	平均値	標準偏差	最小値	最大値
年齢	802	53.81	16.700	14	98
初発年齢 (A)	798	33.36	19.709	0	90
治療開始年齢 (B)	800	37.15	19.229	1	90
未治療期間 (B-A)	798	3.74	10.419	0	77

図表 129

性別

	度数	パーセント
男性	383	47.8
女性	419	52.2
合計	802	100.0

図表 130

(1)病棟種別

	度数	パーセント
精神科救急入院料病棟 (1、2、合併症型)	91	11.3
精神科急性期治療病棟 (医師16対1)	93	11.6
精神科急性期治療病棟 (前記以外)	126	15.7
10対1病棟	12	1.5
13対1病棟	25	3.1
15対1病棟	358	44.6
18対1病棟	11	1.4
精神療養病棟	81	10.1
医療観察法病棟	1	.1
その他	4	.5
合計	802	100.0

図表 131

(2)診療報酬の基準を上回る看護師等のスタッフ配置

	度数	パーセント
あり	290	36.2
なし	512	63.8
合計	802	100.0

図表 132

入院時の入院形態

	度数	パーセント
医療保護入院	363	45.3
措置入院	33	4.1
緊急措置入院	5	.6
応急入院	6	.7
任意入院	394	49.1
その他	1	.1
合計	802	100.0

図表 133

主診断名(ICD-10)

	度数	パーセント
F04 器質性健忘症候群 等	3	.4
F05 せん妄等、精神作用物質によらないもの	4	.5
F06 脳の損傷等によるその他の精神障害	17	2.1
F07 脳の疾患等による人格及び行動の障害	6	.7
F10 アルコール使用による精神及び行動の障害	33	4.1
F15 その他の物質による精神及び行動の障害	5	.6
F16 幻覚薬使用による精神及び行動の障害	1	.1
F19 多剤使用等による精神及び行動の障害	2	.2
F20 統合失調症	438	54.6
F21 統合失調症型障害	1	.1
F22 持続性妄想性障害	10	1.2
F23 急性一過性精神病性障害	6	.7
F25 統合失調感情障害	22	2.7
F28 その他の非器質性精神病性障害	1	.1
F29 詳細不明の非器質性精神病	1	.1
F30 躁病エピソード	13	1.6
F31 双極性感情障害<躁うつ病>	76	9.5
F32 うつ病エピソード	73	9.1
F33 反復性うつ病性障害	23	2.9
F34 持続性気分[感情]障害	2	.2
F39 詳細不明の気分[感情]障害	1	.1
F40 恐怖症性不安障害	1	.1
F41 その他の不安障害	7	.9
F42 強迫性障害<強迫神経症>	6	.7
F43 重度ストレスへの反応及び適応障害	5	.6
F44 解離性[転換性]障害	3	.4
F45 身体表現性障害	5	.6
F48 その他の神経症性障害	1	.1
F50 摂食障害	3	.4
F60 特定の人格障害	5	.6
F70 軽度知的障害〈精神遅滞〉	4	.5
F71 中等度知的障害〈精神遅滞〉	8	1.0
F72 重度知的障害〈精神遅滞〉	1	.1
F73 最重度知的障害〈精神遅滞〉	1	.1
F79 詳細不明の知的障害〈精神遅滞〉	1	.1
F84 広汎性発達障害	9	1.1
F90 多動性障害	2	.2
F99 精神障害, 詳細不明	1	.1
欠損値	1	.1
合計	802	100.0

図表 134

重複障害の有無

	度数	パーセント
あり	150	18.7
1.器質性障害(F0)の併存(認知症を含む)	46	5.7
2.薬物依存(アルコール依存症を含む)(F1)の併存	35	4.4
3.摂食障害(F5)の併存	3	.4
4.パーソナリティ障害(F6)の併存	18	2.2
5.精神遅滞(F7)の併存	42	5.2
6.発達障害(F8)の併存	17	2.1
なし	652	81.3
合計	802	100.0

図表 135

経歴上の問題

	度数	パーセント
あり	138	17.2
なし	664	82.8
合計	802	100.0

図表 136

通算入院回数

	度数	パーセント
不明	2	.2
なし	165	20.6
1回	104	13.0
2回	106	13.2
3回以上	425	53.0
合計	802	100.0

図表 137

通算入院期間

	度数	パーセント
不明	1	.1
なし	160	20.0
1年未満	257	32.0
1年以上	384	47.9
合計	802	100.0

図表 138

前回入院からの期間

	度数	パーセント
初回	212	26.4
1ヶ月以上～3ヶ月未満	88	11.0
3ヶ月以上～1年未満	212	26.4
1年以上	283	35.3
不明	7	.9
合計	802	100.0

図表 139

デイケア・ナイトケア・デイナイトケアの利用歴

	度数	パーセント
あり	140	17.5
なし	662	82.5
合計	802	100.0

図表 140

今回入院前 1 カ月間の服薬

	度数	パーセント
規則的	335	41.8
不規則	195	24.3
中断	99	12.3
不明	70	8.7
処方なし	103	12.8
合計	802	100.0

図表 141

精神科訪問看護の利用

	度数	パーセント
あり	132	16.5
利用回数1回	24	3.0
利用回数2回	35	4.4
利用回数3回	1	.1
利用回数4回	62	7.7
利用回数5回	1	.1
利用回数7回	1	.1
利用回数8回	5	.6
利用回数12回	3	.4
なし	670	83.5
合計	802	100.0

図表 142

障害福祉サービスの利用

	度数	パーセント
あり	135	16.8
1.相談支援	38	4.7
2.地域移行・定着支援	3	.4
3.グループホーム	29	3.6
4.宿泊型自立訓練施設	9	1.1
5.地域活動支援センター	21	2.6
6.就労支援	18	2.2
7.ホームヘルプ	39	4.9
8.短期入所	3	.4
9.その他	22	2.7
なし	667	83.2
合計	802	100.0

図表 143

行政サービスの利用

	度数	パーセント
あり	98	12.2
1.保健師による訪問	31	3.9
2.生活保護担当課ワーカーによる訪問	71	8.9
なし	704	87.8
合計	802	100.0

図表 144

精神障害者保健福祉手帳の利用

	度数	パーセント
あり	247	30.8
なし	555	69.2
合計	802	100.0

図表 145

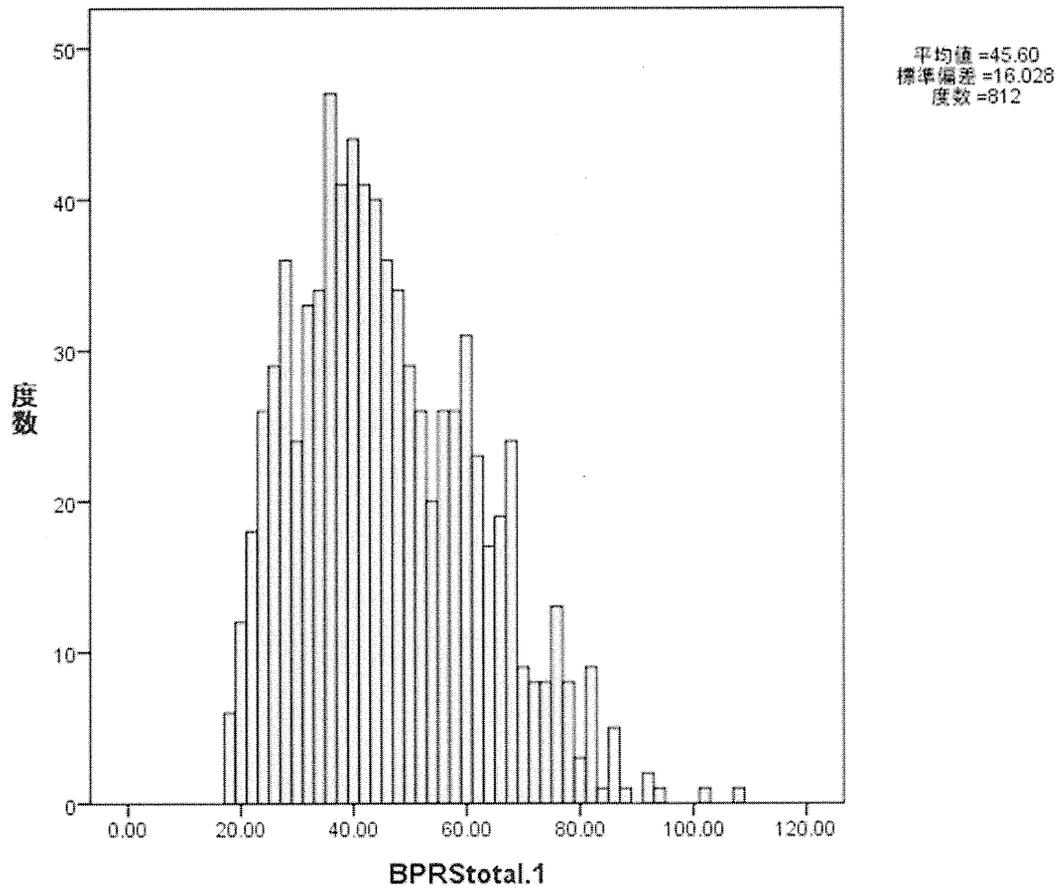
自立支援医療費（精神通院）の利用

	度数	パーセント
あり	446	55.6
なし	356	44.4
合計	802	100.0

# 亜急性期登録群 BPRS 合計点の分布

図表 146

BPRS合計点の分布 (亜急性期 3ヶ月 M3)



図表 147

BPRS合計点の分布 (亜急性期 退院時 MT)

